

評価基準

教科	生活科	学年	1 学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ときどき わくわく 1ねんせい 4月 【学習活動】 はじめまして きょうしつ はじめまして ともだち はじめまして がっこう	8	学校生活に関わる活動を通して、 幼児期の教育での経験を思い起 こしながら、学校の中を歩いた り、友達と関わったりし、学校の 施設の使い方や友達のよさに気 付くとともに、友達や先生と学校 生活を過ごすことの楽しさを実 感し、安心して遊びや学習をして いくことができるようにする。	○学校生活に関わる活動を通 じて、学校の施設の使い 方や、友達のよさに気付い ている。	○学校生活に関わる活動を通 じて、幼児期の教育で使 っていた施設との共通点を見 付けている。	○学校生活に関わる活動を通 じて、友達や先生と学校 生活を過ごすことの楽しさ を実感し、安心して遊びや 学習をしていこうとしてい る。
がっこう だいすき 4～5月 【学習活動】 ともだちと がっこうを たんけんし ょう がっこうに いる ひとと なかよくな ろう がっこうで みつけた ことをつたえ よう みんなで つうがくろを あるこう	12	学校探検や通学路探検を通して、 学校の施設の様子や学校生活を 支えている人々や友達、通学路の 様子やその安全を守っている 人々と自分との関わりを見付け、 学校生活を支えている人々や友 達のことが分かるとともに、楽し く安心して遊びや生活をしたり、 安全に登下校をしたりすること ができるようにする。	○学校探検や通学路探検を通 じて、学校での生活はさ まざまな人や施設と関わっ ていることに気付いてい る。 ○学校の施設の特徴に気付 いている。 ○学校にいる人々の動きや 役割に気付いている。 ○自分の学校での生活はさ まざまな人や施設の動きに 支えられていることに気付 いている。 ○通学路の様子や、安全を 守っている施設や人々の存 在に気付いている。	○学校探検や通学路探検を通 じて、学校の施設の様子 や学校生活を支えている 人々や友達、通学路の様子 やその安全を守っている 人々と、自分との関わりを 見付けている。 ○自分の教室と比べなが ら、学校の施設の特徴を探 している。 ○自分との関わりを思い描 きながら、学校にいる人に 話したり質問したりしてい る。 ○学校の施設やそこにいる 人々との関わりを意識しな がら、自分なりの方法で表 現している。	○学校探検や通学路探検を通 じて、楽しく安心して遊 びや生活をしたり、安全な 登下校をしたりしようとし ている。 ○学校のことを知りたいと いう思いをもち、行きたい 場所を選んで探検しよう としている。 ○学校の施設ごとの特徴に 応じて、ルールやマナーを 守って探検しようとしてい る。 ○自分の学校生活がさまざ まな人や施設に支えられて いることに安心感をもち、 これからも遊びや生活をし ていこうとしている。 自分の登下校が、安全を守 る人々や施設に支えられて いることを実感し、これか らも安全に登下校をしよう としている。

評価基準

教科	生活科	学年	1学年
----	-----	----	-----

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
はなを さかせよう 5～9月 たねを まこう はなを そだてよう はなの ようすを つたえよう たねを ころう	8	植物を継続的に栽培する活動を通して、それらの育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、植物に親しみをもち、大切にしようとするができるようになる。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 ○自分の育てている植物が成長していることに気付いている。 ○自分が世話を工夫したことで、自分の花が元気に育ち、花が咲いたことに気付いている。 ○植物が一つのたねからたくさんなたねを増やし、生命をつないでいることに気付いている。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、成長の様子に関心をもって働きかけている。 ○観察したり比べたりしながら、植物の特徴を探している。 ○幼児期や日常の経験を思い起こしたり、友達の育てている植物と比べたりしながら、世話の仕方を決めている。 ○植物の成長の様子を予想しながら、開花への期待を話したりかいたりしている。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。 ○花を咲かせたいという思いをもち、植物に心を寄せ、大切に育てていこうとしている。 ○育てている植物の成長の様子に応じて、世話を工夫しようとしている。 ○世話を続けられた自分の成長を実感し、植物に親しみや愛着をもち、これからも植物を育てようとしている。
なつが やってきた 6～7月 こうていで なつを さがそう こうえんで なつを さがそう みずで あそぼう あめあがりの こうていを たんけんしよう なつの ことをつたえよう	8	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使うものをつくったりして、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、公共物や公共施設を安全に正しく利用しようとしたり、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしたりすることができるようにする。	○夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付いている。 ○動植物や風、光など、校庭の自然の様子に気付いている。 ○動植物や風、光など、夏の自然の様子や、公園はいろいろな人が使う場所であることに気付いている。 ○身近な自然や身近にある物を利用して、遊びを創り	○夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を全身で感じながら夏の自然を生かした遊びを楽しんでいる。 ○諸感覚を生かしながら、身近な自然との触れ合いを楽しんでいる。 ○これまでの経験を基に、自分のおもちゃの動きや遊び方を想像しながら、遊んでいる。 ○晴れの日と雨の日の自然	○夏の自然と関わる活動を通して、公共物や公共施設を安全に正しく利用したり、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしたりしようとしている。 ○校庭の自然に関わりたいという思いをもち、動植物や自然の特徴を探そうとしている。 ○身近な公共施設の特徴に応じて、安全に気を付けながら正しく公園を利用しよ

評価基準

教科	生活科	学年	1 学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			出すことの面白さに気付いている。 ○天候によって、身近な自然の様子が変化することに気付いている。 ○夏の自然の特徴を生かして遊ぶことの楽しさに気付いている。	の様子を比べながら、雨上がりの校庭を探検している。	うとしている。 ○夏の自然を生かして遊びたいという思いをもち、粘り強く遊びを楽しもうとしている。 ○夏の自然を生かして自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとしている。
いきものと なかよし 9月 むしを さがそう むしと なかよく なるう どうぶつの せわを しよう	6	身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、それらの育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけることができ、身近な生き物の様子や特徴、生命をもっていることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする事ができるようにする。	○身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、身近な生き物の様子や特徴、生命をもっていることに気付いている。 ○虫の種類によって、育つ場所が異なることに気付いている。 ○校庭の虫の様子や特徴に気付いている。 ○小動物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。	○身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物の育つ場所、動きや特徴に関心をもって働きかけている。 ○幼児期やこれまでの経験を思い起こしながら、虫のいそうな場所を探している。 ○虫の動きや特徴に着目しながら、自分なりの方法で表現している。 ○小動物の立場に立って関わり方を見直ししながら、世話をしている。	○身近な環境にいる生き物を探したり観察したりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。 ○虫に親しみをもち、元いた場所に帰すなどして、これからも生き物を大切にしようとしている。 ○小動物が生命をもっていることを実感し、生き物に親しみをもって、大切にしようとしている。
たのしい あき いっぱい 9～11月 こうていで あきを さがそう こうえんで あきを さがそう はっぱや みで あそぼう あきの ことをつたえよう	21	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりすることができ、自然の様子や季節の変化に気付いたり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付いたりするとともに、身近な自然を取り入れ、み	○秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や季節の変化、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。 ○色や形、におい、手触りなど、秋の校庭と夏の校庭と	○秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。 ○幼児期や日常の経験を思い起こしながら、秋の自然	○秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。 ○季節の特徴や自然の変化に応じて、秋の遊びを楽し

評価基準

教科	生活科	学年	1 学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
あきの おもちゃをつくろう いっしょに あそぼう		<p>んなど楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとすることができるようにする。</p>	<p>の自然の様子の違いに気付いている。 ○身近な公園の自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付いている。 ○葉や実など、秋の自然の特徴に気付いている。 ○いつも同じ現象が起こるなど、自然の中に一定のきまりがあることに気付いている。 ○自分が遊びを創り出したことで、みんなと楽しく遊ぶことができるようになったことに気付いている。</p>	<p>の特徴を探している。 ○秋の自然の変化を予想しながら、夏の自然との違いを探している。 ○秋の自然のよさや特徴を生かしながら、遊びに使うものを選んだり遊んだりしている。 ○秋の自然と関わった活動を振り返りながら、自分なりの秋のおすすめを選び、伝えている。 ○さまざまな自然物を比べたり試したりしながら、材料を選び、おもちゃをつくらせている。</p>	<p>もうとしている。 ○季節を生かして遊ぶことに楽しさと手応えを感じ、これからも季節の遊びを楽しもうとしている。 ○秋の自然物を使って楽しく遊びたいという思いをもち、粘り強くおもちゃをつくらせている。 ○自分で遊びを創り出す面白さを実感し、これからも遊びを創り出そうとしている。</p>
じぶんで できるよ 11～12月 いえでの せいかつを みつめよう じぶんで できる ことを しよう これからも つづけよう	12	<p>家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の家庭生活を振り返り、家庭生活を支えている家の人のことや、家の人のよさ、自分でできることなどを見付け、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとすることができるようにする。</p>	<p>○家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭での生活は互いに支え合っていることに気付いている。 ○家庭において、自分や家の人には、それぞれに果たしている仕事や役割があることに気付いている。 ○家庭での生活は、互いに支え合っていることに気付いている。 ○自分自身が家庭を構成している大切な一人であることに気付いている。</p>	<p>○家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、家庭における家の人のことや自分でできることなどを見付けている。 ○家の人の生活と比較しながら、自分の生活を見つめ直している。 ○自分と家の人の仕事や役割を特徴でまとめたり関連付けたりしながら、自分ができることを決めている。 ○活動前の自分と今の自分を比較して、できるようになったことを話している。</p>	<p>○家庭生活について、調べたり、尋ねたり、実際に行ったりすることを通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりしようとしている。 ○家の人の役に立ちたい、自分のことが自分でできるようにになりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、家庭での自分の役割を果たそうとしている。 ○家の人の反応や願いなどから、自分が家庭の大切な一員であることを実感し、これからも自分の役割を果</p>

評価基準

教科	生活科	学年	1 学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ふゆを たのしもう 1月 こうていで ふゆを さがそう こうえんで ふゆを さがそう そとで あそぼう ゆきや こおりで あそぼう きせつの ことをつたえよう むかしから つたわる あそびを たのしもう	10	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子を比べたり、自然を利用した遊びを工夫したり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、遊びの面白さや自然の不思議さ、身近な自然の様子、季節によって生活の様子が変わることについて気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとするようにできる。	○冬の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、遊びの面白さや自然の不思議さ、季節によって生活の様子が変わることについて気付いている。 ○校庭の自然の様子が、冬になって変化していることに気付いている。 ○公園には、自分たちが気持ちよく使えるように支えている人々がいることや、公園の自然や生活の様子が冬になって変化していることに気付いている。 ○おもちゃづくりに際し、道具や用具の準備、片付け、整理整頓ができています。 ○季節の変化にともない、身近な自然の様子や生活の様子に共通点や違いがあることに気付いている。 ○地域の人と関わったり触れ合ったりすることのよさに気付いている。	○冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子を比べたり、自然を利用した遊びを工夫したり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりしている。 ○これまでに関わった校庭の様子と比較しながら、冬の自然の特徴を探している。 ○自分の生活と、公園や公園を支えている人々とのつながりを感じたり思い描いたりしながら、公園を支えている人と関わっている。 ○実際に試したり、友達のおもちゃと比べたりしながら、繰り返し遊びに使うものをつくったり遊んだりしている。	たしていこうとしている。 ○冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れたり、公園など身の回りの公共施設を大切に利用したりして、自分の生活を楽しくしようとしている。 ○季節の自然と関わりたいという思いをもち、冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとしている。 ○身近な自然の様子や季節の特徴に応じて、遊びを楽しくしようとしている。 ○季節を生かして遊ぶことよさや楽しさを実感し、これからも季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとしている。
もう すぐ 2ねんせい 2～3月 あたらしい 1 ねんせいをしょうたいしよう しょうたいした ことをはなしあおう 1ねんかんを ふりかえろう	17	年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりして、自分自身の成長や、役割が増えたことに気付くとともに、	○年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、身近な人々と関わることをよさや楽しさや、自分が大きくなったこと、自分でできるようになった	○年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりしている。	○年長児と関わりを深めたり、入学してからの1年間を振り返ったりする活動を通して、これまでの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意

評価基準

教科	生活科	学年	1 学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
おおきく なった じぶんを みつめよう		支えてくれた人への感謝の気持ちと、進級への期待感や意欲をもって生活しようとする事ができるようにする。	<p>こと、役割が増えたことなどに気付いている。</p> <p>○新しい1年生と関わることのよさや楽しさに気付いている。</p> <p>○自分でできるようになったことや、自分の役割が増えたことなど、自分の成長に気付いている。</p> <p>○友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分の内面的な成長に気付いている。</p> <p>○自分の成長は、周囲の人々に支えられていることに気付いている。</p>	<p>○1年前の自分を思い起こして新しい1年生の気持ちや立場を想像しながら、新しい1年生との関わり方を決めている。</p> <p>○新しい1年生と関わる活動を振り返りながら、新しい1年生の気持ちや立場に寄り添った関わりができたかについて話し合っている。</p> <p>○1年前の自分と今の自分を比べながら、自分のできるようになったことを探したり、まとめたりしている。</p> <p>○自分の成長と、周囲の人々との関わりを感じ、支えてくれた人々がいることについて話している。</p>	<p>欲的に生活しようとしている。</p> <p>○新しい1年生に喜んでもらいたいという思いをもち、学校のことを分かりやすく伝えようとしている。</p> <p>○周囲の人々に支えられ、自分が1年間成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。</p>